



# CTF通信

集う・遊ぶ  
学ぶ・働く

第163号

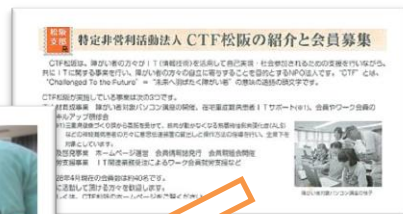
2016年10月

発行：CTF松阪

## 社協だより

9月初めに配布されました「広報まつさか」に社協だよりが入っていたと思います。もうすでにご覧になっているかと思いますが、その4ページ目の下段に、「CTF松阪」の紹介を掲載して頂きました。

CTF松阪が行っている事業内容など少し硬い内容になっていますが・・・障がい者対象パソコン講座の様子も載っています！



## 「松阪市のボランティア交流会」のお知らせ

松阪市のボランティア交流会が下記の日程で開催されます。CTF松阪の活動も紹介します。松阪市内の他のボランティア団体の紹介やティータイム、抽選会もありますので興味のある方はぜひご参加下さい。

【開催日】平成28年11月11日（金）13：00～16：30

【場 所】子ども支援研究センター（松阪市川井町 690-1）



## いもくりなんきん

W・H

### 宵の森の歌

「民の戸も さゝて月見る よひのもり めくみのかげの くもりなきよは」

「よひのもり 小高き陰に 里人の 家居もしげく 今ぞ栄ゆく」

本居宣長が寛政9年(68歳)の時に詠んだ四五百森にちなむ2首を照会します。

（松阪の町の人たちは、今宵も戸締まりもしないで四五百森の月を眺めているね。みんな世の中がうまくおさまっているおかげだなあ。）

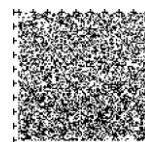
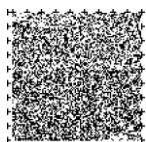
（四五百森の下で、今を盛りと、賑やかに人々は暮らしているよ。）という意味らしいです。

月を眺めるとすれば中秋の名月、十五夜から約1か月後に巡ってくる十三夜は、十五夜に次いで美しい月だといわれ、それぞれ【芋名月】【栗名月】とも言われます。今年の十五夜は9月15日でした。そして十三夜は、10月13日です。

芋・栗とくれば南京ですかね？これらは女性の好む食べ物とも言われますが人それぞれですよ！四季を感じ、自然を愛でるゆとりも持てない昨今ですが13日には天津甘栗でも食しながら一首いかがでしょうか？（本居宣長記念館HPより多くを引用）



今月号は文字数が多いので、第1ページ、第3ページ、第4ページにSPコードを2個付けてあります。第1ページ、第3ページ、第4ページでは、先に左下のSPコードを、次に右下のSPコードを読んでください。



## Word 1行に2段の文字列を表示させた割注を挿入する



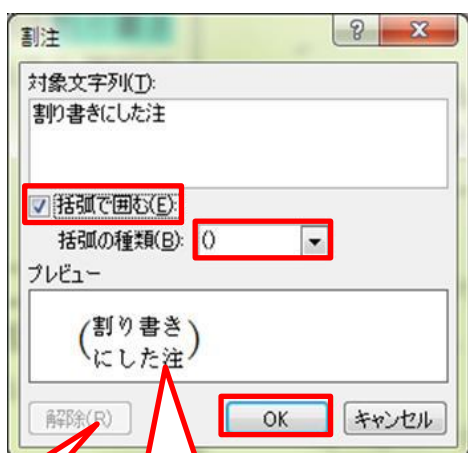
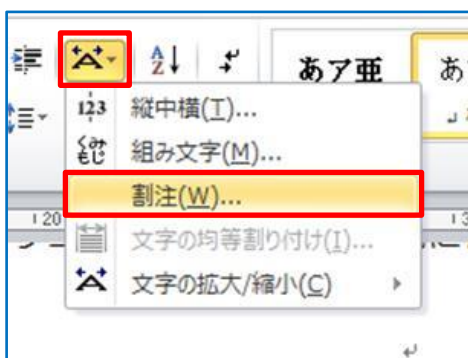
文章中の難しい言葉を説明するとき、カッコで囲んだ割注を1行内に2段にして表示する方法です。

文章中の難しい言葉には割注**割り書きにした注**を2段にして入れると便利である。



文章中の難しい言葉には割注**(割り書きにした注)**を2段にして入れると便利である。

2段の割注ができた



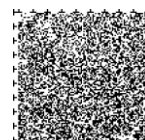
割注の解除

プレビューで確認

1. 割注を設定したい文字をドラッグして選択する。
2. 「拡張書式」メニューから「割注」を選択する。
3. 「割注」ダイアログボックスが表示されたら、「括弧で囲む」をクリックし、「括弧の種類」から括弧のスタイルを選択し、「OK」ボタンをクリックする。

※ 割注で設定された文字は、元の文字の半分のサイズで、2行で表示される。

※ 割注を解除する場合は、割注にカーソルを合わせ拡張書式より割注ダイアログボックスの「解除」をクリックする。





【9月】

障がい者対象個人向けパソコン講座  
(6日、13日、20日、27日)  
ITサポート訪問  
(24日、28日)

【10月】

障がい者対象個人向けパソコン講座  
4日、11日、18日、25日  
松阪市障がい者福祉センター 9:30~11:30  
作って楽しむパソコン講座「手作り時計」  
3日、17日、24日  
松阪市障がい者福祉センター 9:30~11:30



徒然なるままに

(十) 御厨神社の事

御厨神社の創建はかなり古く、伊勢神宮の御厨所として、町平尾に創建された。

御厨所は、近隣の人々が神宮へ奉納する米、麦、魚などの初穂をとりまとめ神宮に奉納するところであった。町平尾は宮駅路であったので勅使が神宮に参るときは、ここに宿（しゅくはく）し旅の安全を祈ったと伝える。

御厨廃絶後、スサノオの尊を祭神とする神社となり衰退し、神垣のみが残されていたのを、氏郷松阪開府の際し、大手先（本町プラザ鈴）に移し、のち紀州藩の長野氏により松阪城の鬼門に当たる現在の地に移し城の守護神とした。

三井家の祖先の祈願神社であり、現在でもそれは本町・中町と魚町の一部の氏神であり、宣長さんも崇敬の念が厚く古事記伝、遷宮歌などを奉納しております。

御厨神社本殿の扁額は宣長さんが伊勢神宮神官、荒木田経雅（あらかだつねただ）に揮毫を依頼したものである。

三井家の祖先の祈願神社であった稻荷社が本殿横に祀られている。

そこに、宝井其角の雨乞いの句碑が建っている。

「夕立や 田をみめぐりの神ならば」

雨乞いで知られる江戸向島の三囲神社で、雨乞いをしていて人々から、あなたは名高い宗匠なので雨乞いの句をと、所望されて詠み、翌日には雨が降ったと伝える雨乞いの句として有名な句である。

松阪の三囲神社は祭神の宇迦の御霊を祭る神社なので向島と同様の句碑が作られた。

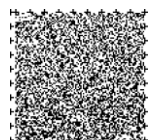
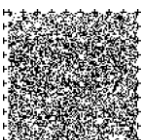


御厨神社の扁額



其角の句碑

次号に続く





今月は、パソコン講座の講師としてご活躍いただいております AK 様からご投稿いただきました。



## リレー随筆

161

### 運動会



先日地区内小学校の運動会がありお手伝いをしてきました。

この頃の運動会は小学校だけではなく、地区体育祭と一緒に開催するので色々なことが目に入ります。先ず子供たちの少ない事、そうして運動会の雰囲気がいさぐさ分かります、それが今の教育なのかと感じてしまいます。

走ることも、走競走ではなく、みんな仲良く走りましょうと云う感じでした。何時の頃からかしら？競争ということは無くなったのでしょうか。それに比べ、世の中はオリンピックで一等になり金メダルだ、銀メダルと国を挙げて騒ぐのに、まだ小学生には自分自身への一等の感動や努力は必要ないのでしょうか。



今年オリンピックの年だったのでチョット感じました。でも此の子ども達の中から未来の素晴らしい選手が出る事を期待したいですね。

地区体育祭、此れは又元気な中高年の活躍の場所、子供の数より多く高齢化の感じですね。その中に私も一人入ります。プログラムを見ても、子供達の出番より地区の参加出番の方が多く、盛り上がり形もそれに準じてパワー全開です。此れが今の運動会なのです。

昔の私は運動会が楽しくて、又一等の賞品が欲しくて、一生懸命頑張ったのが、遠い遠い昔の、昔話です。

(^。^)y-o○



### 編集後記



まだ暑い日もありますが、朝夕はずいぶん涼しくなって秋の訪れを感じる今日この頃です。

昔から「食欲の秋」と言われていますように、夏が終わり涼しくなると「食べたい」欲求が増し、欲求にはさからえず体重が増えてしまいます・・・。

そこで太らないよう、まずは野菜や海草類から食べ、時間をかけて食事をするなど食べ過ぎないように心がけて秋の味覚

を堪能しましょうね。



## CTF 通信第 163 号

2016 年（平成 28 年）10 月発行

発行者 IT を活用した障がい者支援 NPO 法人

CTF 松阪

発行責任者 山 田 則 男

住 所 〒515-0081

松阪市本町 2181-1

電 話 0598-21-7268

U R L <http://ctf.dip.jp/>

